2017 年 2 月 13 日

各位

株式会社セレス

ゆめみと共同で AI を利用した最適な広告配信技術等を研究・開発する「ビジネスサイエンス AI ラボ」を設立

株式会社セレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：都木 聡、証券コード：3696）は持分法適用関連会社である株式会社ゆめみ(本社：京都市下京区、代表取締役：片岡 俊行)と共同で、人工知能（AI：Artificial Intelligence）及び機会学習を利用した最適な広告配信技術等を研究・開発する「ビジネスサイエンス AI ラボ」（所長：ゆめみ CTO　齊藤 祐輔　以下、AI ラボ）を設立いたしました。

近年、スマートフォンの普及やソーシャルメディアの発達等によって、発信される情報量が飛躍的に増えました。また、IoT デバイスの登場によってこれまで取得できなかった情報が取得できるようになり、これらのビッグデータを解析するために改めて AI が着目されています。2015 年における AI を活用した機器、システム等の国内市場規模は 3 兆 7,450 億円と推計されています。また、今後の技術成熟等を通じた様々な産業での AI 導入を経て、2020 年には 23 兆 638 億円、2030 年には 86 兆 9,620 億円へと市場が拡大することが期待されています。（※１）

AI ラボでは、AI 及び機会学習の新たな活用方法を研究し、新しいビジネスを生み出していくと共に、これらの技術による恩恵を既存及び新規顧客のマーケティング支援に役立てるだけでなく、あらゆる業界、あらゆる業態に広げてまいります。

AI ラボの第一弾の取り組みとして、セレスが運営する 300 万人超のポイントメディア会員に紐付くポイントの加算減算履歴等のビッグデータを活用した最適な広告配信技術を研究・開発いたします。

AI ラボは、ゆめみの CTO である齊藤祐輔が所長を務め、中山心太氏（通称：中山ところてん）をアドバイザーとして招聘しています。中山心太氏は、電気通信大学を卒業後、通信事業者の研究所、ソーシャルゲーム会社等を経て、EC サイト向けクーポン配布最適化サービス「ZenClerk」の開発を行う。現在は個人事業者としてメディアサイトのデータ分析・コンサルティングサービス等を提供しております。その他、情報処理学会や一般社団法人未踏等において、精力的に活動をされています。

セレスとゆめみは、AI ラボを通じ、AI を活用することで広告効果の最大化等を始めとするクライアントの経営課題の解決、新たなビジネスの創出につながるインターネットマーケティングサービスの開発を実現してまいります。

※1 出典：EY 総合研究所　未来社会・産業研究部　人工知能が経営にもたらす「創造」と「破壊」

■ゆめみの会社概要

名称　　：株式会社ゆめみ
所在地　：京都府京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町 620 番地 COCON 烏丸 4 階
代表者　：代表取締役　片岡 俊行
事業内容：・モバイルサービスの企画・開発・運営・コンサルティング
　　・オムニチャネルを中心としたデジタルマーケティング支援
資本金　：275 百万円
設立　　：2000 年 1 月
URL　　：https://www.yumemi.co.jp/ja

＜お問い合わせ先＞
株式会社セレス　広報担当
お問い合わせフォームよりお問い合わせください
https://ceres-inc.jp/index/inquiry